

2026年度第1学期 多摩ゼミのご案内

「多摩ゼミ」では、学生が自主的に研究、発表、討論を行います。放送大学客員教員の指導のもと、同じテーマに興味をもつ学生同士で勉学をすすめて知識を深められる貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております！

※単位の修得はありません。 東京多摩学習センターにて**対面式**で行います。★定員超過の場合は**抽選**になります。

教育・学校体験を交流するー「事実」の伝え方

■開催日程：2026/6/4、11、18、25 全4回・木曜日 14:30～16:00 定員 8名

教育を対象に、「事実」を捉えそれを整理、表現するための基礎的な力量を身につけることを目指します。自分の教育(学校)体験や教育観などを発表し合い、教育を考える際に何が大切か、どのように問えば自分が問題にしていること、あるいは自分の受けてきた教育を捉えることができるかを考えます。



講師：木村 元 先生

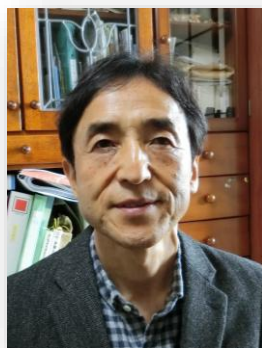
(青山学院大学客員教授/一橋大学名誉教授)

自分で追究してみたいことを語り合う

受付終了

■開催日程：2026/5/20、6/3、17、7/8 全4回・水曜日 15:00～16:30 定員 8名

このゼミでは、自分が関心をもっていること、調べてみたいこと、考えてみたいことなどを自由に発表していきます。自分の発表や他のメンバーとの意見交換などを通して、自身の興味関心を明確にし、研究テーマを考え、またそれを掘り下げていくための方法などについても意見交換できればと思っています。



講師：坂上 康博 先生

(一橋大学名誉教授)



講師：深澤 英隆 先生
(一橋大学名誉教授)

「聖なるもの」を考える

■開催日程：2026/6/20、27、7/4、11 全4回・土曜日 13:30～15:00 定員 8名

「聖なるもの」「聖性」とは何でしょうか。このゼミでは、この問題を正面から論じた名著『聖なるもの』（ルードルフ・オットー著、久松英二訳、岩波文庫）を取り上げて、聖なるものの本質とはなにかについて、考えて見たいと思います。参加者は同書を手入のうえ、少しずつ読み始めてください。

【用意するもの】：オットー『聖なるもの』久松英二訳、岩波文庫、2010年 ISBN9784003381113



講師：森村 敏己 先生
(一橋大学名誉教授)

シエス『第三身分とは何か』を読む

■開催日程：2026/6/17、24、7/1、8 全4回・水曜日 13:30～15:00 定員 8名

フランス革命が始まる直前には、政治と社会の改革を求める多くのパンフレットが出版されました。その中でももっとも有名なものが『第三身分とは何か』です。ゼミではこの作品を読みながら、革命前の社会が抱えていた問題点を考えたいと思います。

【受講条件】：初回は講師が作品の背景と第二章までの解説をしますので、第二章まで読んでおいてください。第二回～四回は第三章以下について受講者の皆さんにレジメを作成してもらい、それをもとに講義を進めます。

【用意するもの】：シエス『第三身分とは何か』稲本・伊藤・川出・松本訳、岩波文庫、2011年 ISBN9784003400616

※テキストは現在、出版社にて品切れとなっております。中古品または近隣図書館での貸出を利用してください。

○ 応募方法

東京多摩学習センターへ【申込締切日:4月22日(水)】までにメールでご応募ください。

申込締切後、事務室で厳正なる抽選を行います。抽選結果は【4月26日(日)】までに応募時のメールアドレスにご連絡します。抽選の場合は東京多摩学習センター所属学生が優先されます。

- 【メール送信先】 tama-sc@ouj.ac.jp
- 【メール記載内容】 希望ゼミ名、氏名、学生番号、所属学習センター、連絡先(メールアドレス、電話)
- 【受講料】 無料 (但し、テキスト代等の実費がかかる場合がございます。)
- 【受講資格】 在学生で全日程出席可能な方(休学者を除く)

※ 問い合わせ電話番号:042-349-3467